

令和3年度
事業計画書

法 人 本 部
千 歳 敬 心 苑
池 袋 敬 心 苑
浦安市障がい者福祉センター
敬 心 ゆ め 保 育 園

社会福祉法人 敬心福祉会

令和3年度事業計画書

目 次

		頁
1	令和3年度 事業計画基本方針 ……	1
2	社会福祉法人敬心福社会 経営理念 ……	2
3	第1部 法人本部 ……	3
4	第2部 千歳敬心苑 ……	9
5	第3部 池袋敬心苑 ……	17
6	第4部 浦安市障がい者福祉センター ……	26
7	第5部 敬心ゆめ保育園 ……	32

社会福祉法人敬心福社会 経営理念

わたくしたちは、少子高齢社会における地域福祉の拠点たる使命を自覚し、次に掲げる理念の基に永続的事業の経営に取り組みます

- 1 いつも敬う心で人権と尊厳を守り、利用者(おとしより・障がい者・児童) に接します
- 2 ひとりひとりの利用者にとって最もふさわしい生活を追求し、利用者と家族が満足するサービスの提供に努めます
- 3 法人・施設の持つ機能を活かし、地域社会への貢献に努めます
- 4 常に健全で活力ある経営と民間社会福祉事業としての先駆性・独自性に努めます
- 5 常に職員の資質の向上と待遇の改善を図り、いつも明るくさわやかに働く施設を目指します



令和3年度 事業計画基本方針

1. コロナ禍における安定した社会福祉事業を運営

令和2年の年初より世界中がコロナ禍となりました。当法人では直ちに「ご利用者と職員の日常及び命を守る」をスローガンに運営してまいりました。令和3年度も、職員が安心して働ける環境を整備し、エッセンシャルワーカーとしての崇高な意識をもって社会の期待に応え、役職員一丸となって社会福祉事業を運営して参ります。

2. 経営改革の更なる推進と組織ガバナンス強化

平成29年4月1日より施行された社会福祉法改正ならびに社会福祉法人制度改革をしっかりと捉え、職員全体の協力のもとに役職員一丸となって改革に努めて参ります。毎月開催の経営会議及び理事会において、各施設長等からの意見を集め、更なる経営組織のガバナンス強化、事業運営の透明性向上、財務規律の健全化、地域における公益的な取組を実施する責務等を実現して参ります。

3. 福祉人材の確保・定着・育成を運営や経営の原点に

社会福祉法人が進化・成長・発展する為の最大の財産は『人(職員)』であるとの決意で運営や経営を行います。現場で働く職員が福祉の魅力を発信し、人材確保に努めると共に、職員にとって魅力ある職場環境を目指して参ります。これまでに着手してきた人事制度改革を各施設長の意見を聞きながら、さらに進化させ、また、一人ひとりの職員が強みを伸ばし、お互いに切磋琢磨することで、頑張った人が報われる法人をめざします。

4. 介護・福祉・障がい者支援・保育サービスの継続維持

コロナ禍という厳しい環境においても、地域の期待に応えご利用者に寄り添う福祉サービスを維持します。施設における感染症予防の徹底はもとより、職員の罹患防止の意識を高め、ご利用者やご家族だけでなく働く職員やその家族にとっても“安全、安心に過ごせる生活”を実現できる法人(施設)運営を目指します。コロナ禍においては、途切れることのないサービスの継続こそが何よりの地域貢献につながると考え、職員全体の協力のもとに罹患防止に細心の注意を払い万全の体制をもって臨みます。

5. 社会福祉法人としての社会的存在価値の更なる向上

社会に対して信用・信頼される福祉事業者を目指し、各施設が地域貢献も活発に実行し社会的存在価値を高めることが重要です。そのためにも、限りある経営資源(人・モノ・金)を無駄なく無理なく投入して、ご利用者や地域に対し最大最適のサービスを行います。全職員と共に総力をあげて健全で活力ある法人を目指し、引き続き先進的で先駆性・独自性ある運営に努めます。

第1部 法人本部

目次

		頁
1	法人の事業 ……	3
2	役員名簿・評議員名簿 ……	4
3	法人組織図 ……	5
4	法人の沿革 ……	6
5	令和3年度 理事会・評議員会開催計画 ……	7
6	令和3年度 法人本部の事業計画 ……	8

1 法人の事業

社会福祉法人敬心福祉会は、学校法人敬心学園が母体となり、それまでの福祉教育の経験と成果を生かし平成8年2月15日に設立されました。

その目的は、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することにあります。

そのため、社会福祉法人敬心福祉会が行う多様な福祉サービスは、その利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫してまいります。

当法人は、上記の目的を達成するため令和3年度は次の事業を行います。

(1) 第一種社会福祉事業

- ・特別養護老人ホームの経営
- ・障害者支援施設の経営

(2) 第二種社会福祉事業

- ・老人デイサービスセンターの経営
- ・老人短期入所事業の経営
- ・老人居宅介護等事業の経営
- ・障害福祉サービス事業の経営
- ・地域活動支援センターの経営
- ・特定相談支援事業の経営
- ・一般相談支援事業の経営
- ・認可保育所の経営
- ・病児保育事業の経営

(3) 公益を目的とする事業

- ・居宅介護支援事業の経営
- ・地域包括支援センターの経営
- ・障害者施設入浴サービス事業の経営

(4) その他事業

- ・世田谷区高齢者住宅生活協力員業務の受託

2 役員名簿

定数 理事7名、監事2名(令和3年3月31日現在)

	役職名	氏名	就任月日(任期)	主な経歴
1	理事長	小林 光俊	2019年6月6日 ～令和3年6月	学校法人敬心学園 理事長
2	理事	小川 博幸	2019年6月6日 ～令和3年6月	常務理事
3	理事	遠藤 茂	2019年6月6日 ～令和3年6月	元 統括施設長
4	理事	佐藤 宏美	2019年6月6日 ～令和3年6月	敬心ゆめ保育園 園長
5	理事	原田 佳明	2019年6月6日 ～令和3年6月	永和総合事務所代表・税理士
6	理事	阿久津 撰	2019年6月6日 ～令和3年6月	日本児童教育専門学校 副校長
7	理事	紅葉 真幸	2019年6月6日 ～令和3年6月	学校法人敬心学園 学園支援本部
8	監事	齊藤 幸司	2019年6月6日 ～令和3年6月	齊藤会計事務所所長・税理士
9	監事	村尾 俊明	2019年6月6日 ～令和3年6月	元日本社会福祉士会会長・現相談役

任期の終期は、令和3年度の定時評議員会の終結時(令和3年6月を想定)

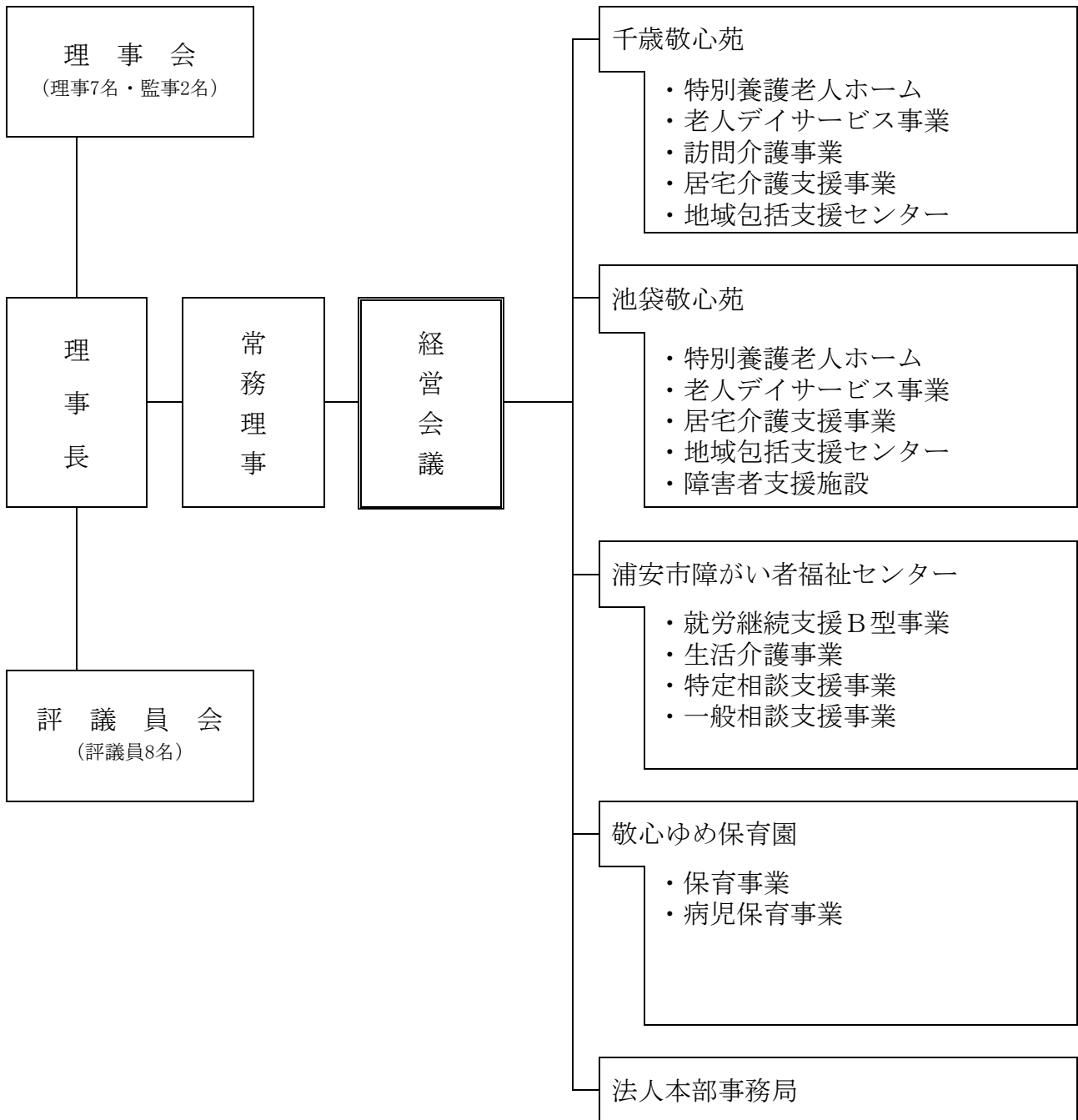
2-2 評議員名簿

定数 8名(令3年3月31日現在)

	氏名	就任月日(任期)	主な経歴
1	内野 滋雄	平成29年6月13日 ～令和3年6月	(福)三徳会 理事長・医師
2	多久島 耕治	平成29年6月13日 ～令和3年6月	(福)都心会 理事長・弁護士
3	鈴木 武夫	平成29年6月13日 ～令和3年6月	元 東京都参事
4	宍戸 安夫	平成29年6月13日 ～令和3年6月	世田谷区給田町会 会長
5	蟻塚 昌克	平成29年6月13日 ～令和3年6月	立正大学社会福祉学部 教授
6	鈴木 恵子	平成29年6月13日 ～令和3年6月	民生委員・児童委員・保護司
7	中島 昭	平成29年6月13日 ～令和3年6月	(福)恩賜財団 東京都同胞援護会 常務理事
8	児玉 裕司	平成29年6月13日 ～令和3年6月	日本陶芸倶楽部 理事長

任期の終期は、令和3年度の定時評議員会の終結時(令和3年6月を想定)

3 社会福祉法人 敬心福社会 組織図



4 法人の沿革

平成	8	年	2	月	15	日	社会福祉法人 敬心福祉会 設立
平成	9	年	4	月	14	日	特別養護老人ホーム「千歳敬心苑」設置認可・開所
			6	月	1	日	老人短期入所事業「千歳敬心苑」開始
			7	月	1	日	老人デイサービスセンター「デイ・ホーム千歳」開所
平成	11	年	4	月	4	日	「給田在宅介護支援センター」開所
平成	12	年	10	月	1	日	「給田介護保険サービス」事業開始
平成	14	年	5	月	1	日	「給田ヘルパーステーション」開所
平成	15	年	11	月	1	日	「浦安市障がい者福祉センター」の運営受託
平成	17	年	4	月	1	日	特別養護老人ホーム「池袋敬心苑」設置認可・開所
							老人短期入所事業「池袋敬心苑」開始
							老人デイサービスセンター「デイホーム南池袋」開所
							「ふくろうの杜在宅介護支援センター」開所
							「ふくろうの杜介護保険健サービス」事業開始
							身体障害者療護施設「雑司谷」開設
							身体障害者短期入所事業「雑司谷」開始
			10	月	1	日	「雑司谷デイサービスセンター」開所
平成	18	年	4	月	1	日	「烏山あんしんすこやかセンター」開所
							「ふくろうの杜地域包括支援センター」開所
							「スワンカフェ&ベーカリー新浦安店」開設
平成	20	年	7	月	1	日	「浦安市身体障がい者デイサービスセンター」受託
平成	21	年	4	月	1	日	豊島区障害者施設入浴サービス事業運営受託
平成	22	年	1	月	1	日	ふくろうの杜地域包括支援センターを
							「ふくろうの杜高齢者総合相談センター」に名称変更
平成	23	年	4	月	1	日	浦安市知的障がい者通所授産施設、浦安市知的障がい者通所更生施設及び浦安市福祉作業所を、就労移行支援、就労継続支援B型及び生活介護の各事業へ移行
平成	24	年	4	月	1	日	身体障害者療護施設「雑司谷」を、障害者支援施設（施設入所支援、生活介護）へ移行
平成	25	年	3	月	31	日	「スワンカフェ&ベーカリー新浦安店」閉店
							「浦安市身体障がい者デイサービスセンター」指定管理期間満了
平成	26	年	4	月	1	日	敬心ゆめ保育園 開園
平成	29	年	4	月	1	日	敬心ゆめ保育園 病児保育事業 開始
平成	31	年	3	月	31	日	豊島区障害者施設入浴サービス事業 期間満了
令和	3	年	4	月	1	日	浦安市障がい者福祉センターの指定管理更新に伴い、「一般相談支援事業」開始

5 令和3年度 理事会・評議員会開催計画

年 月 日	内 容
令和3年5月19日(水)	第1回 理事会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度事業報告について ・ 令和2年度決算について ・ 定時評議員会の開催について ・ 監事監査報告会の実施報告について
令和3年6月10日(木)	定時評議員会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度事業報告について ・ 令和2年度決算について ・ 社会福祉充実残額について
令和3年6月10日(木)	第2回 理事会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 定時評議員会を踏まえて
令和3年10月20日(木)	第3回 理事会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度上期事業運営について ・ 令和3年度補正予算について ・ 各種規程の改定について ・ 行政実地指導検査の報告について
令和4年1月19日(水)	第4回 理事会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度補正予算について ・ 会議体等年間スケジュールについて
令和4年3月18日(金)	第5回 理事会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度事業計画について ・ 令和4年度予算について ・ 令和3年度補正予算について ・ 施設長等主要人事について ・ 第三者委員の選任について

※上記会議開催の年月・内容等に関しては変更する場合があります。

6 令和3年度 法人本部の事業計画（重点目標）

1. 組織・経営のガバナンス強化 への取り組み

- ① 「経営会議の更なる進化」…施設長と本部事務局の合議制の深化と、全員参画型会議を実現し、各施設長はコロナ禍での施設の安全運営に最注力
- ② 「(厚労省)指導監査ガイドライン」再徹底…行政実地検査指摘の改善等
- ③ 「報告・連絡・相談の再徹底」…各施設の事件事故等を法人全体で共有

2. 経営基盤再構築への取り組み

- ① 「予算と事業計画の進捗管理強化」…経営会議内の「予算管理委員会」の場において全員で積極的な議論を行い経営の健全化を図る
- ② 「行政補助金の活用」…行政補助金(助成金等)の情報を法人全体で共有
- ③ 「起案制度」「権限規定」の見直し…内容の総点検と起案のフロー表作成

3. 福祉人材の確保・定着・育成への取り組み

- ① 実習生の受入れにあたり、各養成校と事前協議のうえ契約書締結を提案し養成校との信頼関係を構築し職員の採用に繋げる
- ② 公正・公平・公明な人事評価(考課)制度やキャリアパス制度の再構築
- ③ 研修制度やメンター制度・インターン制度の導入(カリキュラム)を検討

4. サービス品質向上への取り組み

- ① 「コロナ禍における罹患防止対策」徹底…各施設の対策を法人全体で共有し、オンライン面会をはじめとする新しい日常の創出
- ② 「ボランティア表彰制度(仮称)」検討…地域 NO.1 選ばれる施設づくり
- ③ 「介護福祉サービスの品質向上」…介護技術の確認と技術向上への取り組み

5. 最後に

コロナ禍において、社会福祉法人は期待される役割の大きさから社会において欠かすことができない存在であることが改めて認知されました。そのような状況の中で、敬心福祉会はご利用者やご家族、職員ばかりでなく地域そのものを守る使命を負っています。法人本部では、ガバナンスの強化を働きかけると共にコロナ禍でも各施設のサービスが途切れることなく継続維持できるよう支援を行ってまいります。

第2部
千歳敬心苑
(東京都世田谷区給田)

目次

		頁
1	はじめに ……	9
2	職員配置 ……	10
3	特別養護老人ホーム千歳敬心苑 ……	11
4	デイ・ホーム千歳 ……	13
5	給田ヘルパーステーション ……	14
6	給田介護保険サービス ……	15
7	烏山あんしんすこやかセンター ……	16

1 はじめに

千歳敬心苑は、開設から25年目を迎えます。

これまでの運営が実を結び、地域から愛され、必要とされる施設になったと実感できることが多くなりました。

これは、この25年の間、諸先輩方や職員のみなさんの努力による結果です。いま施設を管理させていただく立場として、心よりお礼申し上げます。

昨年度は、コロナに始まり、コロナに終わった一年でした。春に発生したコロナの影響で、経営的にも大変なダメージを受けました。しかし、それ以上に大きかったのは、職員の精神的なダメージです。これまで積み上げてきたものが、音を立てて崩れるような、そんな痛みと苦しさをあじわいました。

このような苦しい状況から、各部署のリーダーたちが職員たちをけん引し、傷付いた心に寄り添い、支え合い、今日まで頑張ってくれました。そして、ご利用者の笑顔、元気な笑い声が帰ってきました。職員のみなさんに心から敬意を払うとともに、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

さて、今年度は残念ながら、まだコロナ禍でのスタートとなります。

しかし、私たちには実際にコロナ発生を経験し、そのなかで一年間、事業運営をしてきた経験が蓄積されたと思っています。ご利用者の健康と、職員の健康を最優先に、ご利用者に必要なサービス、職員の処遇を維持できる経営に努めていきたいと思えます。

今年度は、千歳流アメーバ経営を目指し、各部門がひとつのアメーバ(組織)として、自ら考え、提案し、運営し、結果を出す。ひとつひとつのアメーバが「売上最大、経費最小」の経営の原理原則を目指すこともコロナ禍においては大切なことです。しかし、それだけではなく、福祉職として「人を幸せにする」ことをミッションとし、ご利用者の安心、安全、満足を得られるための職員育成、チームワークの醸成、リーダーシップを、それぞれのアメーバが発揮できるよう次世代の職員に運営の一端を任せていきたいと考えております。

25年目を迎える千歳敬心苑に、ご期待いただければ幸いです。

※コロナ感染対策に関しては、組織全体の最重要課題(大前提)であることから、各事業所の計画は感染症対策以外のことを目標としてあげています。

令和3年4月
千歳敬心苑 施設長 山口 晃 弘

2 職員配置

(令和3年4月1日現在)

職制区分		特養	通所	訪問	居宅介護	地域包括		合計
常 勤 職 員	施設長	1						1
	事務職	1	2					3
	介護支援専門員	1			6	8		15
	生活相談員	2	2					4
	看護職員	2	1			2		5
	介護職員	33	9	4				46
	機能訓練指導員	1						1
	管理栄養士	1						1
	計	42	14	4	6	10		76
非 常 勤 職 員	医師	3						3
	介護支援専門員				1	2		3
	看護職員	4	1					5
	介護職員	4	2	1				7
	機能訓練指導員		1					1
	運転手兼介護職	1	4					5
	宿直	2						2
	登録ヘルパー			15				15
	計	14	8	16	1	2		41

3 特別養護老人ホーム 千歳敬心苑

(指定介護老人福祉施設 定員:80名 併設型短期入所生活介護 定員:12名)

(1) 特別養護老人ホーム (稼働率目標:97.5%)

重点目標①

「千歳敬心苑の新・幸せ指標」をコロナ禍でも負けずに実現する

具体的展開

- (1) コロナ禍での一年の経験を活かし、「コロナだからできない」ではなく、「コロナだからできる」サービスを創造します。
- (2) ご利用者の豊かな生活と幸せを実現するための「千歳敬心苑の新・幸せ指標」を改めて実践していきます。

重点目標②

多職種連携を強化し、ご利用者の生命、生活、尊厳を守る。

具体的展開

- (1) 改めて基本に立ち返り、ご利用者を中心に据えたマネジメントの在り方について、常に多職種で議論し、ご利用者のリアルニーズを実現するための方策を立てます。多職種が揃う特養ならではの専門性を活かしたマネジメントで、ご利用者の生命、生活、尊厳を守っていきます。

重点目標③

千歳流アメーバ経営で、各グループがひとつの組織として独立した運営を目指す。

具体的展開

- (1) ひとつひとつのアメーバ(グループ)が、自ら考え、運営し、結果を出すことを目指し、そこに必要なリーダーシップやマネジメント、チームワークを醸成していきます。事業計画はもとより、グループ目標、ご利用者の情報、イベント、勤務表にいたるまで、全職員が参画している意識をもち、実践し、結果を出します。

(2) 併設型短期入所生活介護（稼働率目標:100%）

重点目標①

ご利用者からの「来てよかった」、ご家族からの「預けてよかった」を獲得できるよう、信頼されるサービスを目指します。

具体的展開

信頼されるショートステイの条件は、

1. ご利用者のADLを下げないこと
2. けがや事故のないこと
3. 不安にならないこと

大前提として、この3条件を満たし、信頼されるサービスを目指します。

重点目標②

満足度向上により、リピート率を上げ、高い稼働率を維持します。

具体的展開

- (1) 介護技術、知識はもとより、ホスピタリティマインドをもった職員を育てます(グループ独自の学習会開催など)。ご利用者満足度調査を実施し、高い満足度を得られるよう努め、その結果がリピート率、稼働率向上につながるよう数値化することで、職員の意識をさらに高めま

重点目標③

「千歳敬心苑の新・幸せ指標」11項目のなかから、ご利用者が千歳敬心苑を利用するのが楽しみになるコンテンツを創る。

具体的展開

- (1) ショートステイを担当するグループでは、緊急一時やレスパイトでやむをえず利用するショートステイではなく、ご利用者自らが「行きたい」と思っただけのサービスを創造します。その一端として、「千歳敬心苑の新・幸せ指標」11項目のなかから、季節を感じられるイベント、飾りつけ、楽しい企画などを実施します。

4 デイ・ホーム千歳

(指定通所介護 定員:42名 認知症対応型通所介護 定員:12名)

重点目標①

コロナ禍で不安定になってしまった事業運営を正常な状態に戻す
稼働率目標 年間稼働率 69%(平均利用者数 37.5人)

具体的展開

- (1) 上半期 65%(平均利用者数 35.1人) 下半期 73%(平均利用者数 39.4人)
居宅支援事業所に対し広報活動を強化し、特徴を理解して頂く努力をします。そのために
デイで発行している新聞やパンフレット、ブログを最大限に活用できるように工夫します。

重点目標②

適切な感染症対策と並行し、コロナ禍ならではのサービスを提供する。魅力ある活動を行い、ご
利用者の満足度を高める。

具体的展開

- (1) 適切な感染症対策を行いながら、新しい活動や行事を創造します。年間の活動スケジュール
の大枠を2名の現場職員で統括し、さらに各活動/行事の担当者を選任し選ば
れた職員が責任を持って安全かつ楽しい活動を創造していきます。
- (2) 認知症対応型においては個別性を重視したサービスにより安心して利用して頂きます。
定期的な満足度調査を行い、ご利用者のニーズを的確に把握します。

重点目標③

自立心の高い職員を育成し、在宅サービス課として人材の層を厚くする。

具体的展開

- (1) 日々の業務において、現状把握→問題点の抽出→改善案→行動を繰り返すことで、自主
的に問題を解決していく人材を育成します。
- (2) 給田ヘルパーステーションの稼働に加わることで、個々の経験値を上げ介護職としての幅
を広げます。

5 給田ヘルパーステーション(訪問介護事業所)

重点目標①

1ヶ月あたりの売り上げ目標を4,000,000円とし、売り上高の安定を図る。

具体的展開

(1) 地域の居宅介護支援事業所に対し、空き状況のお知らせなどの情報提供により新規獲得に繋がります。また、業務改善を図り無駄な残業をなくすなどの、経費削減に努めます。またデイサービスの職員との人事交流を有効に活用し、最大売り上げ、最小経費を目指します。

重点目標②

ご利用者に寄り添い、ご利用者の目線に立ったサービス提供を目指す。

具体的展開

(1) 定期的なモニタリングにより、ケアプランに沿ったサービス提供が行えているか確認し、新たなニーズの早期発見に努めます。それをもとに担当ケアマネジャーとの情報交換を密に行ない、より満足していただけるサービスを提供します。

重点目標③

質の高いサービスの提供を目指す。

具体的展開

(1) 研修やケア会議を通して、各自の苦手分野を克服し、どんなサービスにも誰が訪問しても同じ質のサービスが提供できるよう個々のスキルアップを図り、地域の方に選ばれる事業所となります。次世代の育成を視野に入れたデイサービスとの人事交流により、サービス提供責任者のマネジメントスキル向上を図ります。他事業の職員の稼働により客観的な意見を吸い上げ業務改善に役立てます。

6 給田介護保険サービス(居宅介護支援事業所)

重点目標①

介護支援専門員一人当たり、稼働 35 件、特定事業所加算Ⅱ取得継続

具体的展開

(1) 単なる稼働に終わらず、介護支援専門員としての専門性を発揮しご利用者のニーズに沿ったプランを作成、及び心に寄り添った支援を行います。

特定事業所加算要件を満たし、事業所全体のスキルアップを図ります。

重点目標②

事業所内の連携強化

具体的展開

(1) コロナ禍において生活環境や状態も変化する中、情報共有のみでなく事例検討なども踏まえ、事業所全体でご利用者の支援が出来るよう連携を強化します。コロナ禍においても、地域から頼られる事業所となります。

重点目標③

多職種連携によるチームケアでご利用者に寄り添った支援

具体的展開

(1) 介護支援専門員として医療、介護、フォーマル、インフォーマルのサービスの連携を中心となって担い、ご利用者、ご家族に寄り添い心から満足していただける支援を目指します。

7 鳥山あんしんすこやかセンター(地域包括支援センター)

重点目標①

地域への理解を深め、繋がりを強くする。

具体的展開

- (1) サロン、ミニデイ、高齢者クラブなどの地域の組織を訪問し、活動内容を把握し、活動維持のための後方支援や、新たな地域活動の担い手づくりを行います。
- (2) 集合住宅の集会や自治会などに参加し、介護予防、認知症予防などについて普及啓発を行います。
- (3) 感染症対策で自粛生活が続く中でも活動を続けている方、新しい楽しみを見つけている方などセンター便りで紹介し、地域の高齢者が前向きになれる情報を届けます。

重点目標②

総合相談の対応力を向上する。

具体的展開

- (1) 初回訪問や窓口対応を出来るだけ複数で行い、対応後に振り返りをし、今後の支援について様々な視点で検討します。所内でケースの進捗状況などの情報を共有するとともに、対応力の向上を図ります。

重点目標③

予防ケアマネジメントの質を向上する。

具体的展開

- (1) 「高齢者自身が介護予防に主体的に取り組む」ことを支援するケアプランになっているか等、定期的にケアプランを相互に点検する機会を設け、自身のケアマネジメントを振り返り、質の向上を図ります。

第3部
池袋敬心苑
(東京都豊島区南池袋)

目次

	頁
1 はじめに ……	17
2 職員配置 ……	18
3 特別養護老人ホーム池袋敬心苑 ……	19
4 デイホーム南池袋 ……	21
5 ふくろうの杜介護保険サービス ……	22
6 ふくろうの杜高齢者総合相談センター ……	23
7 障害者支援施設 雑司谷 ……	24

1 はじめに

緊急事態宣言が年度内に2度も発出されるなど、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行に終息が窺えない状況のまま、令和3年度を迎えました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症関連の補助、助成も手厚く経営上、運営上の影響も結果として最小限にとどめるに至った一年ではありましたが、令和3年度は第8期介護保険事業計画、第6期障害福祉計画の開始年度であり、当然介護報酬の改定が施行されます。

また、新型コロナウイルス感染症との闘いが続くなか、令和2年度のような手厚い補助や助成も見込めない状況となることは必至であり、令和2年度以上に細やかな経営、運営に努めていかねばなりません。

開設17年目を迎える池袋敬心苑は、その経年による施設設備の老朽化への対応に近年追われ続けておりますが、令和3年度も例外ではありません。

令和2年度に空調設備の一部入替に着手、完了したものの、今後も大型固定資産の入替や修繕を数多く控えている状況にあります。

冒頭から半頁にわたりネガティブな現状の羅列となりましたが、そのような情勢を悲観的に捉えるにとどまらず、逆にそのような情勢であるからこそ取り組めることも多くあると考えていかねばなりません。

池袋敬心苑がこの逆風にも積極果敢に挑んでいくマインドを有した総勢118名の職員で組織されていることを活かし、令和2年度の苦しい経験をバネにし、この苦境の中で質の高い福祉サービスの提供を維持、向上させていくことで社会福祉法人の逞しさを存在価値を高めるべく、さらに飛躍する一年にできるよう職員一丸となり取り組んで参ります。

そのためには施設長たる私とその筆頭としての役割を果たすべく、逆風に積極果敢に挑んでいく姿勢を率先垂範して体現していく覚悟をもって令和3年度に臨んで参ります。

令和3年4月
池袋敬心苑 施設長 齋藤隆弘

2 職員配置

(令和3年4月1日現在)

職制区分		特養	通所	身障入所	身障通所	居宅介護	地域包括	合計
常 勤 職 員	施 設 長						1	1
	副 施 設 長			1				1
	事 務 職			1			1	2
	介 護 支 援 専 門 員	1				4	4	8
	生 活 相 談 員	2	2				3	7
	支 援 相 談 員			1				1
	看 護 職 員	4	1	1	1		1	7
	介 護 職 員	32	7	8				50
	理 学 療 法 士							0
	機 能 訓 練 指 導 員	1						1
	管 理 栄 養 士	2						2
	計	42	10	12	1	4	10	79
非 常 勤 職 員	医 師	4		1				5
	看 護 職 員	2	1					3
	理 学 療 法 士	1		1				2
	マ ッ サ ー ジ 師		1					1
	介 護 支 援 専 門 員						1	0
	相 談 員						1	1
	介 護 職 員	6	5		1			12
	運 転 手 兼 介 護 職		5		1			6
	洗 濯 係 等	7						6
	音 楽 療 法 士	1						1
	音 楽 療 法 補 助 員							0
計	21	12	2	2	0	2	39	

3 特別養護老人ホーム 池袋敬心苑

(指定介護老人福祉施設 定員:82名 併設型短期入所生活介護 定員:10名)

(1) 特別養護老人ホーム

重点目標①

ご利用者にとって、「快適」や「ハッピー」を実感できるサービスの提供を目指します。

具体的展開

- (1) 新型コロナウイルス等の感染症に対する罹患防止対策を徹底しつつ、基本介助、接遇をひとつひとつ丁寧に行うことで、気持ちの良い毎日を感じて頂けるよう柔軟なサービスの提供に取り組みます。
- (2) 居室担当が中心となり、ニーズの抽出及び「ハッピープラン」を作成し、実現します。
- (3) ご家族と過ごす時間がより豊かなものとなるようオンライン面会を始めとした面会方法の創出に取り組みます。

重点目標②

職員一人ひとりが意欲とやりがいを感じ、自己実現できる環境構築を目指します。

具体的展開

- (1) 居室担当職員の役割を明確化し、ご利用者に対するサービス提供の質の向上を目的とした「新しいこと」に職員がチャレンジしやすくするための委員会等を始めとした機能強化に取り組みます。
- (2) 副主任、リーダーが中心となり職員の「やりたいこと」を実現します。
- (3) 個々の成長ができるよう外部、内部研修等学びの機会を拡大します。

重点目標③

多職種協働の意識と機能を強化することでサービスの向上及び、働きやすい職場環境の構築を目指します。

具体的展開

- (1) 会議やミーティングの機能や在り方を見直し、情報共有を強化徹底することでサービス向上に繋がります。
- (2) 他職種の役割や想いの共有機会、学びを深める機会として「多職種協働への理解」等の現存機能の実施頻度を高めるとともに階層別研修を始めとした学習の機会を増やします。
- (3) 「報・連・相」に関する研修等を行うなど組織ガバナンスの強化に取り組みます。

(2) 併設型短期入所生活介護

重点目標①

ご自宅での生活の延長線上にあるサービスとして、ご利用者の意向や要望を尊重した「カスタマイズされたケア」の実現を目指します。

具体的展開

- (1) サービス担当者会議への出席等、ショート担当委員会を中心に細やかなニーズの抽出に努めご利用者の状態やご要望の変化に柔軟に対応します。
- (2) ご利用者、ご家族、ケアマネージャー等から得た情報をしっかりと共有できる多職種連携機能を強化します。

重点目標②

在宅での暮らしの質の向上に繋がるショートステイサービスの提供を目指します。

具体的展開

- (1) ご家族の不安や悩みを抽出し、BPSDへの効果的な対応をアドバイスするなど在宅介護の負担軽減に寄与します。
- (2) 帰宅後、スムーズな在宅生活が送れるようご利用中に個別機能訓練や生活リハビリを取り入れ、心身機能の維持強化に取り組みます。
- (3) ご利用者の希望に配慮しながら、生活機能の向上に繋がるレクリエーションなどを通して新たな発見や可能性を提供します。

重点目標③

ショートステイといえば「池袋敬心苑！」と、地域の方に選んでいただける施設を目指します。

具体的展開

- (1) 池袋敬心苑の「強み」を強化し、既存サービスの強化や新たなサービスを創造します。
- (2) 複合施設の利点を最大限活用し、ご利用者、ご家族のニーズを職種間及び他セクションで共有できる仕組みの構築に取り組みます。
- (3) ホームページや広報誌等を活用し、ご利用中の様子やサービス内容などを積極的に発信することで「池袋敬心苑」の認知度向上とともに価値を高めることに取り組みます。

4 デイホーム南池袋

(指定通所介護 定員:35名 認知症対応型通所介護 定員:12名)

重点目標①

介護サービスの質の向上を図り、更なるご利用者満足の獲得を目指します。

具体的展開

- (1)ご利用者毎に担当職員を設定し、きめ細やかなサービス提供を実施します。
- (2)介護保険制度におけるPDCAサイクルの理解を深める為に、研修を実施します。
- (3)多職種協働をより意識したサービス提供をしていきます。

重点目標②

安心してご利用出来る事業所を目指します。

具体的展開

- (1)ご家族や他事業所とのやり取りをこまめに行い、情報共有をしっかりとしていきます。
- (2)新型コロナウイルス感染症への対策を丁寧に行っていきます。

重点目標③

地域にとって必要とされる事業所として、多様なニーズに対応出来る事業所を目指します。

具体的展開

- (1)ご利用者の多様なニーズに応える為に、送迎業務と入浴サービスの見直しをします。
- (2)機能訓練のプログラムの検討を行います。
- (3)職員一人ひとりの気付きがご利用者へのサービス向上に繋がる仕組みづくりをします。

5 ふくろうの杜介護保険サービス(居宅介護支援事業所)

重点目標①

介護保険制度の趣旨に従い、地域で信頼される事業所を目指します。

具体的展開

- (1) 併設の地域包括支援センターとの連携を強化し、地域ケア会議等に積極的に参加していきます。
- (2) 他の事業所と勉強会等を行い、情報共有や連携の強化を実施します。
- (3) 介護保険制度改正にしっかりと対応していきます。

重点目標②

利用者が望む生活を実現する為、ケアマネジメント力の向上を目指します。

具体的展開

- (1) アセスメントを通じニーズの的確な把握と円滑なサービス調整、相談対応を実施します。
- (2) 資質を高める為、研修計画を作成し研修等に積極的に参加します。
- (3) 情報共有・質の向上、スキルの向上、ICT等を活用した事務作業等の業務改善を実施します。

重点目標③

コロナウイルス等の感染症対策を行い、罹患の防止を目指します。

具体的展開

- (1) 感染症対策を徹底し、感染の拡大防止、体調の管理を行います。
- (2) 感染症対策に合わせて、業務内容等の改善を実施します。
- (3) 感染症対策等、正しい知識を取り入れる為に積極的に研修等に参加します

6 ふくろうの杜高齢者総合相談センター(地域包括支援センター)

重点目標①

積極的なアウトリーチによる相談対応などを行い、地域での包括、ならびに法人の認知度信頼度の向上を目指します。

具体的展開

- (1) 区民ひろば 3 か所での出張相談会を行います。
- (2) 令和 2 年度に行った豊島区ウィズコロナハガキの返送者へのアプローチや未返送者へのアプローチを行います。(ハガキによる様子伺いは令和 3 年度も実施予定)
- (3) 独居高齢者の見守り活動を行い、適切な介護予防活動や地域のネットワークへの参加をすすめます。

重点目標②

地域共生社会の実現のために地域住民、地域の関係機関とのさらなる連携を目指します。

具体的展開

- (1) 令和 3 年度に設置される、第 2 層コーディネーター、CSW、介護予防センターなどとの協働をすすめます。
- (2) 多職種連携会を通して、防災やコロナ禍での事業の継続などの課題や対策を共有できる場の提供を行います。
- (3) 民生児童委員協議会や警察、消防、関係機関と連携し、令和 3 年度新規事業の高齢者への救急医療情報キット配布をすすめます。

重点目標③

内・外の研修に積極的に参加し、また課内で適切に共有することで、相談業務や包括支援センター業務の質の確保を目指します。

具体的展開

- (1) 国、都、区、関係団体の主催する研修に各自の目標設定に沿って、適切に参加します。
- (2) 研修内容は毎週実施している、包括ミーティングで共有します。
- (3) 苑の他課に研修を依頼したり(障害等)、包括も苑内研修を企画し、様々な部署の強みを生かす活動を行います。

7 障害者支援施設 雑司谷

(施設入所支援・生活介護 定員 10 名 併設短期入所サービス事業 定員:1 名)
(地域活動支援センター 定員:10 名)

(1) 施設入所支援・生活介護・併設短期入所サービス事業

重点目標①

高齢化・重度化しつつあるご利用者に対して適切な生活環境を提供します。

具体的展開

- (1) 暮らしへの希望を踏まえる支援に加え、加齢と障害状態の関わりについての研修を行い、高齢化・重度化に対応できる支援力を磨きます。またご希望に応じ介護保険サービス等の情報提供を実施、主体的に暮らしを考えられるよう支援します。
- (2) 個別支援計画と機能訓練計画を活用し、誤嚥性肺炎予防の口腔体操や全身の筋力低下予防のための運動メニューを検討・実施します。
- (3) 介助機会の増加を受け、福祉機器の導入・更なる有効活用により安心安全な移乗と継続可能なサービスづくりを行います。

重点目標②

現状に合わせた日中活動サービスの充実を行います。

具体的展開

- (1) 日中活動の充実を図る内部委員会を新設、年間スケジュールにそった計画的な取り組みがチームで行えるようにします。
- (2) 居住支援の効率化を継続検討し、職員の業務ウエイトをより多く日中活動に振り向けられるようにするとともに、ご利用者自身に活動を決めて頂く・選択できるよう支援します。

重点目標③

新型コロナに負けない！地域との新たなつながりを模索します。

具体的展開

- (1) 区内他施設で作った商品をお預かりし施設内で販売、その様子を写真や手紙で伝えるなど、工夫を凝らし施設間交流の維持を模索していきます。
- (2) ご利用者のご家族を結ぶビデオ面会を継続実施するとともに、職員のご家族のコミュニケーション減少に対して定期的な連絡を取り、信頼関係の維持を実現します。
- (3) コロナ禍にあっても参加できそうな形態の地域行事はないのか、担当者を定め定期的な情報収集を行います。

(2) 地域活動支援センター

重点目標①

多様なニーズを再確認し、日中活動の充実につなげます。

具体的展開

- (1) 通所目的や希望の過ごし方をもとに個別支援計画を作成、それぞれのニーズを把握した上でご利用者自身が実施したい活動内容や目標を考え決めていける機会を創出します。
- (2) 安心して継続利用頂ける環境を整えるとともに、他の障害福祉サービスについての情報提供を行う機会「いっしょに勉強会」(仮)をプログラム内で実施します。

重点目標②

医療的ケアのさらなる支援体制を構築します。

具体的展開

- (1) 地域のかかりつけ医師、特別支援学校、区内他事業所等との連携構築を進め、対外的なネットワーク網に参加、支援体制を強固にしていきます。
- (2) 医療的ケアを必要とされるご利用者にきめ細かい支援ができるよう、チーム内の情報共有を密に行い連携強化を図っていくとともに、喀痰吸引研修の受講など指導員のスキルアップについても検討します。

重点目標③

感染症対策を継続、安心して通所できる場を目指します。

具体的展開

- (1) 送迎車乗車前の健康チェック、検温の実施、到着時をはじめとした手洗い・消毒介助の実施、卓上パーテーションの設置、原則マスク着用をお願いを継続していきます。
- (2) 看護師による感染症研修を定期的実施、知識の共有を図るとともに、感染が疑われる者が発生した場合に具体的に取るべき行動を整理、随時更新します。

第4部
浦安市障がい者福祉センターきらりあ
(千葉県浦安市)

目次

	頁
1 はじめに ……	26
2 職員配置 ……	27
3 就労継続支援B型事業 ……	28
4 生活介護事業 ……	29
5 特定相談支援事業 ……	30
6 一般相談支援事業 ……	31

1 はじめに

令和3年度は浦安市障がい者福祉センターきらりあが開設して18年目になります。私ども社会福祉法人敬心福祉会は令和3年度から引き続き5年間の指定管理を任されることとなりました。今後もご利用者やご家族のニーズ、市の障がい福祉分野のニーズに応えられるように努めてまいります。

さて、新たな契約期間の始まる今年度からは新しい事業の推進に取り組んでまいります。第一に相談支援事業の拡充です。既存の特定相談支援に加え、施設入所者や長期入院者の地域移行・定着を支援する一般相談支援、そして福祉サービスの利用援助や権利擁護のために必要な援助などを行う障害者相談支援を新たに始めます。第二に必要なご利用者に対し利用時間の延長受け入れを行います。基本は午前9時から午後4時までの時間帯での活動支援となりますが、ご家族等の事情により通常の開所時間帯より前、もしくは後にご利用者が過ごす場所が必要な場合に受け入れ支援を行う早朝受入れサービス、時間延長受入れサービスを行います。第三に宿泊体験事業を始めます。これは、ご自宅以外でご家族と離れての宿泊経験がないご利用者が慣れた場所で安心して宿泊体験ができるようにするための事業です。その他にも今後、障がい者の理解促進事業や障がい者雇用の促進などにも取り組んでいこうと計画しています。

昨年度は新型コロナウイルスの影響が大きく、イベントや通常活動の縮小を余儀なくされました。そして今年度もその影響は継続するものと考えられます。まずは感染症の拡大防止を最重要課題と位置付けながら、その中で新しいサービスにも取り組んでいく年としていきます。今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和3年4月
浦安市障がい者福祉センター センター長 肥田 淳

2 職員配置

(令和3年4月1日現在)

職制区分		就労継続支援B型	生活介護	特定相談支援	一般相談支援	合計
常 勤 職 員	管 理 者	1				1
	サービス管理責任者	1	1			2
	職 業 指 導 員	9				9
	生 活 支 援 員	3	25			28
	相 談 支 援 専 門 員			5	1	6
	看 護 師	2				2
	管 理 栄 養 士	1				1
	事 務 員	3				3
	計					52
非 常 勤 職 員	生 活 支 援 員	1	2			3
	医 師	2				2
	理 学 療 法 士	1				1
	ド ラ イ バ ー	2				2
	栄 養 士 補 助	1				1
	作 業 補 助 員	2				2
	計					11

3 就労継続支援B型事業

働くことを通じて、金銭や作業技術のみでなく社会生活技能を身に付け、また社会の一員としての誇りと尊厳をもつことができるような支援を目指します。そのために、作業をはじめとする活動環境を整えるとともに、ご利用者一人ひとりに合った目標の設定と支援を心がけていきます。

重点目標①

ご利用者が働きがいを持ち、より主体的に働ける職場を目指します。

具体的展開

- (1)それぞれのご利用者に合った作業内容と作業量を提供するために、多種の仕事を確保します。
- (2)任されたことをご自身の仕事としてより意識を高めていただけるように、作業提示方法などを工夫します。
- (3)ご利用者のチャレンジする気持ちを大切に、新しいことへの取り組みに繋げていきます。

重点目標②

工賃の維持・向上を目指します。

具体的展開

- (1)正確な検品や商品開発により顧客に信頼していただけるように努めます。
- (2)新たな取引先の開拓に努めます。
- (3)原材料費等における経費削減に努めます。
- (4)目標平均工賃:月額 17,000 円＋賞与 4 ヶ月

重点目標③

安心・安全な生活環境の維持に努めます。

具体的展開

- (1)毎日の健康観察や衛生管理による感染症対策に努めます。
- (2)社会生活におけるルールやマナーについて再確認する機会を作ります。
- (3)ご利用者の自発性を尊重しつつ、安全面に配慮した助言を行います。
- (4)安心して楽しめるイベントを企画します。

4 生活介護事業

身辺自立・コミュニケーション・健康などの生活技能向上を目的とした自立活動、評価承認を得られる場としての生産・創作活動を通して、それぞれの自己実現に向けた支援を目指します。そのための環境を整えるとともに、ご利用者一人ひとりにあった目標設定と支援を心がけていきます。

重点目標①

ご利用者の安心感が高まるように支援します。

具体的展開

- (1)ご利用者との関係性を深めるため、日々生活班ごとの活動に取り組みます。
- (2)ご利用者の登所前と登所後に班ミーティングを行い、支援の方向性が統一された活動環境を提供します。
- (3)ご利用者ご家族がこれからの生活にも安心できるよう、通常の利用時間以外(9時前・16時以降)の受け入れを行い、宿泊体験などご自宅以外で過ごす機会を設けます。

重点目標②

感染症対策を講じながらも、ご利用者に張りのある生活を提供します。

具体的展開

- (1)ご利用者それぞれに合わせた運動や機能訓練を実施します。
- (2)季節行事などのイベントは、感染症対策を講じながらご利用者が楽しめるよう工夫して企画します。
- (3)感染対策委員会と協力し、状況に応じた感染症対策を講じます。

重点目標③

支援員各々が向上心を持ち、知識や技術だけでなくリーダーシップも高めます。

具体的展開

- (1)関連書籍を読む・研修に参加するなど、各々のレベルアップにつながる必要な知識や技術を習得します。
- (2)支援員の経験や立場に合った委員会・新事業推進業務などの役割を担います。
- (3)研修委員会を中心に、支援員のキャリアに応じた新たな研修プログラムを立案します。

5 特定相談支援事業

障がい者の自立した地域生活を支え、ご利用者やご家族の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けた相談窓口となることを柱とし、福祉・医療・介護・教育等関係機関との連携を取り、多種多様なニーズに対して「本人主体の生活」を実現することを目指していきます。

重点目標①

ご利用者がある人らしく、納得のいく生活が送れるように、サービスを自分自身で選び、決められるような相談支援に取り組みます。

具体的展開

- (1)ご利用者の意向を確認する際には、個々の特性に合わせたコミュニケーションの方法や安心できる環境設定を行います。
- (2)希望を実現するための方法を自身で選び決めるため、サービスや制度の選択肢をわかりやすく提示します。
- (3)権利擁護の意識を持ち、ご利用者のプライバシーに十分配慮をしながら関係機関との連携を図ります。

重点目標②

ご利用者やご家族が安心して相談ができる体制を作ります。

具体的展開

- (1)相談の機会を拡げるために土曜日もサービス提供を開始します。
- (2)感染対策を十分にとった上での訪問支援(アウトリーチ)に取り組みます。
- (3)専門性を高めるため、スキルアップ研修や市・基幹相談支援センターが主催する勉強会などに計画的に参加します。
- (4)感染防止対策としてリモートで面談や会議を開催できる環境を整えて活用してきます。

重点目標③

計画相談から見える地域課題解決に取り組みます。

具体的展開

- (1)定期的にケース検討会を実施し、個々のケースの背景にある地域課題の洗い出しをします。
- (2)必要な社会資源の開発、改善のため、相談支援従事者実務者会議、自立支援協議会に参加して地域課題を共有し、解決の方法を探ります。

6 一般相談支援事業

入所施設や精神科病院等からの退所・退院にあたって、地域生活へ移行するために必要となる障がい福祉サービスの体験利用や宿泊体験などを調整し、地域生活を安心して継続していけるように支援します。

重点目標①

障がい者支援施設や精神科病院等に入所・入院中であり、地域移行に向けた取り組みが適切であると判断される対象者の把握と、社会生活復帰に向けたマネジメントを行います。

具体的展開

- (1) 入所施設や医療機関に働きかけ、サービスの周知とニーズの確認を行います。
- (2) 地域移行の利用を始めた際には、地域移行支援計画の作成、不安解消のための面談、外出への同行、住まいの確保、関係機関との連絡調整を行っていきます。

重点目標②

地域移行、地域定着に専門性をもって取り組むための関係機関とのネットワークを構築します。

具体的展開

- (1) 退所、退院後の生活を具体的にイメージしながら、必要なサービスの組み立てを丁寧に行っていきます。
- (2) 安心して地域生活を送るためには、自分らしく過ごせる居場所づくりや緊急時にどのように対応するかが重要になるため、体験の機会の確保や緊急対応など地域生活支援拠点の機能も十分に活用しながら、ご利用者の地域生活を支える連携作りに努めます。

重点目標③

ご利用者の生活してきた環境や背景を十分に理解しながら不安、葛藤、希望に丁寧に寄り添い、自分自身の生活を組み立てていけるように支援します。

具体的展開

- (1) ご利用者の権利擁護を強く意識しながら、目の前の課題だけではなく長期の入所、入院に至った状況や家族環境などを丁寧にアセスメントし、本人理解を深めます。
- (2) サービス提供者側の専門的な視点だけでなく、ピアサポートを活用しながらご利用者が自分自身の生活を選び、決める力を支えていきます。

第5部
敬心ゆめ保育園
(千葉県船橋市)

目次

	頁
1 はじめに ……	32
2 職員配置 ……	33
3 保育事業 ……	34
4 特別保育事業 ……	35

1 はじめに

敬心ゆめ保育園は開園 8 年目を迎え、園児数 135 名で令和 3 年度をスタートします。

昨年度から続く過去最大級の感染症における影響下で、全く先が見えない不安が残る年度の始まりとなりましたが、できる対策を講じて少しでも子どもたちの経験や活動に、支障をきたさない環境を整え運営してまいります。

令和 3 年度 4 月、近隣に小規模保育園含む 2 園が新たに開園し、それを機に待機児童数解消へと一気に弾みがつくと思われていましたが、今年度は想定外の待機児童数となり、当エリアでは受け皿が更に不足する事態となりました。

本園も市の要請を受けて、今年度は更に受け入れ枠を増やし、定員数の120%を上回る園児数を抱える大所帯となりました。同時に 135 名の園児に、手厚く支援するための対策も講じていかなくてはなりません。今年は有難いことに職員の離職者もなく、安定した運営に繋がると確信しております。質を落とすことの無い保育が提供できること、職員の惜しみない協力に感謝の気持ちでいっぱいです。

令和 3 年度は、コロナ禍の昨年度を教訓に、制限下でも「できない、やれない、やめよう」の言葉で簡単に諦めずに、感染拡大防止に最善を尽くしながらも出来る方法を模索し、子ども達の健やかなる育ちを全職員で見守り支援したいと考えます。

また、ICT システムの更なる構築により、連動した円滑な活用方法を取り入れ、事務作業の効率を上げ保育士の業務負担削減に取り組みます。会議は勿論、オンラインでの研修参加や、保護者・地域の方々への情報提供のツールとして、如何なる状況に於いても対応できるように努めてまいります。

在籍も職員・園児ともに当初の想定を大幅に超えており、使用頻度を上げてきた園舎他設備の手直しが年々増えてきております。今後大きな支障が出てくる前に計画的な修繕を心がけ、きれいに維持しながら施設(建物)と大切な環境を守っていきたいと思っております。

最後になりましたが、今後とも地域の皆様のご支援と、保護者の皆様の保育へのご理解とご協力を得ながら、安心して頂ける保育内容と、健全な施設運営を目指していく所存です。

令和 3 年 4 月
敬心ゆめ保育園 園長 佐藤 宏美

2 職員配置

(令和3年4月1日現在)

職制区分		0才児	1才児	2才児	3才児	4才児	児	合計
常 勤 職 員	園長	1						1
	副園長	1						1
	副主任保育士	1(1才)			1(5才)			2
	保育士	6	5	5	3	2	1	22
	フリー保育士	1			1			2
	看護師	2						2
	栄養士							2
	調理師							1
	事務員							1
	計							34
非 常 勤 職 員	みなし保育士			1				1
	時間外保育士	1		1	1	1		4
	栄養士	1						2
	調理員	1						1
	時間外保育補助	1		1				2
	用務員	1						1
	嘱託医	2						2
		計						

3 保育事業

重点目標①

新保育指針を遵守しながら子ども達の保育の充実を図る

具体的展開

- (1) 育児分担担当制保育の中で、子ども一人ひとりが大人に見守られながら愛着関係を築き、情緒の安定を図りながら安心して過ごせるように配慮します。
- (2) 充実した生活と遊びの中で5領域を意識した活動や経験を通して、豊かな心と健やかな身体を育むため、保育の内容を組織的・計画的に構成し幼児期の保育を保障していきます。
- (3) 接続期を迎える年長児には、より良い環境の中で「幼児期の終わりまでに育てほしい10の姿」を具体的にイメージした保育内容で支援します。

重点目標②

保育の質及び職員一人ひとりの専門性の向上のための取り組み

具体的展開

- (1) 会議や研修における情報共有化を目指し、あらゆる状況下に於いても機会を逃さず柔軟に対応するため、ICTシステムの活用効率を上げ定着化を図ります。
- (2) 保育の質の向上を目指す上で、他職種間の連携と協力体制の構築を進めながら、役職や経験値に応じた学びと課題への取り組みに努めます。
- (3) 計画・実行・評価・改善(PDCAサイクルの視点)を意識した、効果的で安定した保育実践の定着に努めます。

重点目標③

健全な職場環境の確立

具体的展開

- (1) ワークバランスを意識した職場環境づくりに努め、職員の安定的な定着を目指します。
- (2) 業務負担の軽減を図り、安定した気持ちで保育に臨めるよう、更なる保育業務の効率化を目指し、システムの連動性を高め円滑な運用の構築に努めます。

4 特別保育事業

重点目標①

延長保育事業における長時間保育の在り方

具体的展開

- (1) 働き方改革により保護者の延長保育利用が大幅に減る中、利用する少数の園児にとってのより良い環境の見直しを図ります。
- (2) 長時間保育による家庭が抱える生活習慣の乱れや、教育力への連携の在り方、子育てへの支援の在り方を検討します。

重点目標②

病児保育事業体調不良児対応型保育の安心且つ安全な取り組み

具体的展開

- (1) 前年度の評価と課題を基に環境及び感染対策、基準等対応マニュアルの見直しを行います。
- (2) 職員等に向けた怪我を未然に防ぐ方法や、感染症防止対策の周知方法を再検討します。
- (3) 児童の家庭における保護者相談支援の窓口を設け、不安なこと心配なことの相談から生活習慣、アレルギー対応等に至るまで看護師が丁寧に対応するシステムを構築します。

重点目標③

地域活動推進事業の課題の抽出と活性化

具体的展開

- (1) 異世代間交流の機会と方法を再検討します。
- (2) 幼保小の連携の在り方(ビデオやオンラインシステムの利用を含めた方法の模索)を再検討し、卒園後の就学先での様子の把握と年長児の接続期支援に役立てるように努めます。
- (3) 地域子育て世帯にあそび場の提供と相談システムの在り方を検討します。

社会福祉法人 敬心福祉会

～ 事業所一覧 ～

【〒157-0064 東京都世田谷区給田5-9-5】

- 法人本部事務局 TEL 03-5958-1165 FAX 03-5958-1210
- 特別養護老人ホーム 千歳敬心苑 TEL 03-3307-1165 FAX 03-3307-1140
- デイ・ホーム千歳 TEL 03-3307-2282 FAX 03-3307-1140
- 給田介護保険サービス TEL 03-3307-2598 FAX 03-3307-1140
- 給田ヘルパーステーション TEL 03-3307-2424 FAX 03-3307-1140

【〒157-0062 東京都世田谷区南烏山6-2-19 烏山区民センター2階】

- 烏山あんしんすこやかセンター（地域包括支援センター）
TEL 03-3307-1198 FAX 03-3300-6885

【〒171-0022 東京都豊島区南池袋3-7-8 オリナスふくろうの杜】

- 特別養護老人ホーム 池袋敬心苑 TEL 03-5958-1165 FAX 03-5958-1210
- デイホーム南池袋 TEL 03-5958-1206 FAX 03-5958-1209
- 障害者支援施設 雑司谷 TEL 03-5958-1176 FAX 03-5958-1210
- 雑司谷デイサポートセンター TEL 03-5958-1176 FAX 03-5958-1210
- ふくろうの杜介護保険サービス TEL 03-5958-1207 FAX 03-5958-1195
- ふくろうの杜高齢者総合相談センター（地域包括支援センター）
TEL 03-5958-1208 FAX 03-5958-1195

【〒279-0042 千葉県浦安市東野1-8-2】

- 浦安市障がい者福祉センターきらりあ（就労継続支援B型事業・生活介護事業）
TEL 047-350-8770 FAX 047-350-8766
- 指定特定相談支援事業 きらりあ相談室 TEL 047-350-8765 FAX 047-350-8775

【〒273-0002 千葉県船橋市東船橋3-15-8】

- 敬心ゆめ保育園 TEL 047-411-5725 FAX 047-424-7373